

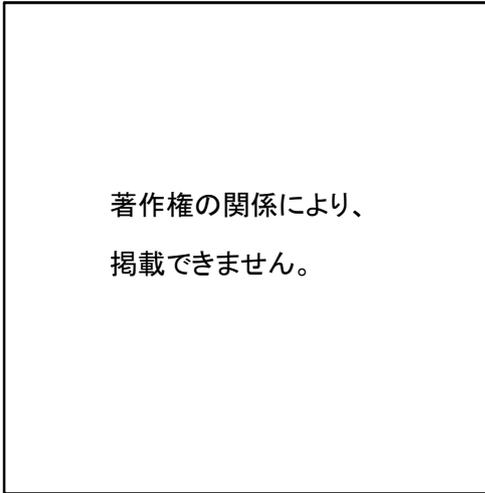
選考試験 専門記述式問題（学芸員（日本美術史）／日本美術史）

問1 次の用語について、それぞれ説明しなさい。

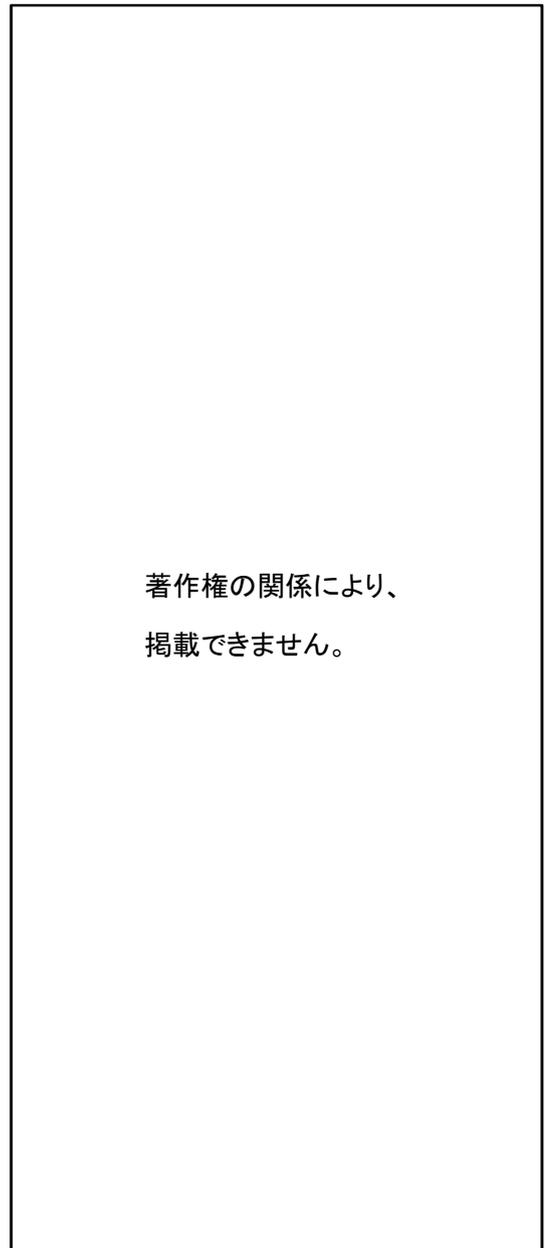
- ①仏教公伝 ②頂相 ③截金 ④裏彩色 ⑤玉眼嵌入

問2 次の作品（A）～（E）について、それぞれ具体的に説明しなさい。

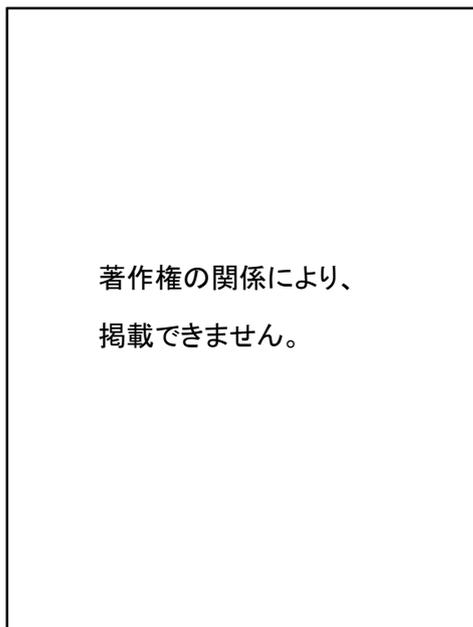
(A)



(C)



(B)



(D)

著作権の関係により、掲載できません。

(E)

著作権の関係により、掲載できません。

著作権の関係により、掲載できません。

問3 あなたは、香川県内のある寺院の悉皆調査に参加することになった。この時、学芸員としての専門的立場から、あなたが調査活動として実施すべき事項、また調査実施後に取り組むべき事項について述べなさい。

問4 作品を展示するに当たっては、鑑賞者に何を優先して伝えたいかによって、同じ作品であっても異なる展示方法を採用する場合がある。あなたが学芸員として、次の作品を展示する際、(A)と(B)のいずれかの展示方法を選ぶとして、それを採用する理由、またその場合に伴う課題について述べよ。(一つを選択し、解答すること。)

(A)

著作権の関係により、
掲載できません。

(B)

著作権の関係により、
掲載できません。

問5 次の2点の写真をもとに、この作品を展示する際に掲出するキャプション用の説明文を作成しなさい。

(巻頭)

著作権の関係により、掲載できません。

(巻末)

著作権の関係により、掲載できません。

問6 香川県立ミュージアムは、歴史、美術及び民俗に関する資料（作品）を取り扱う人文系博物館施設である。あなたは、同館の学芸員として、館の特性も踏まえ、香川や瀬戸内にゆかりのあるテーマで、前近代の美術資料（作品）を扱った展覧会を企画することとなった。あなたが考える展覧会のテーマを一つ挙げ、展覧会名称、趣旨及び内容について述べなさい。